



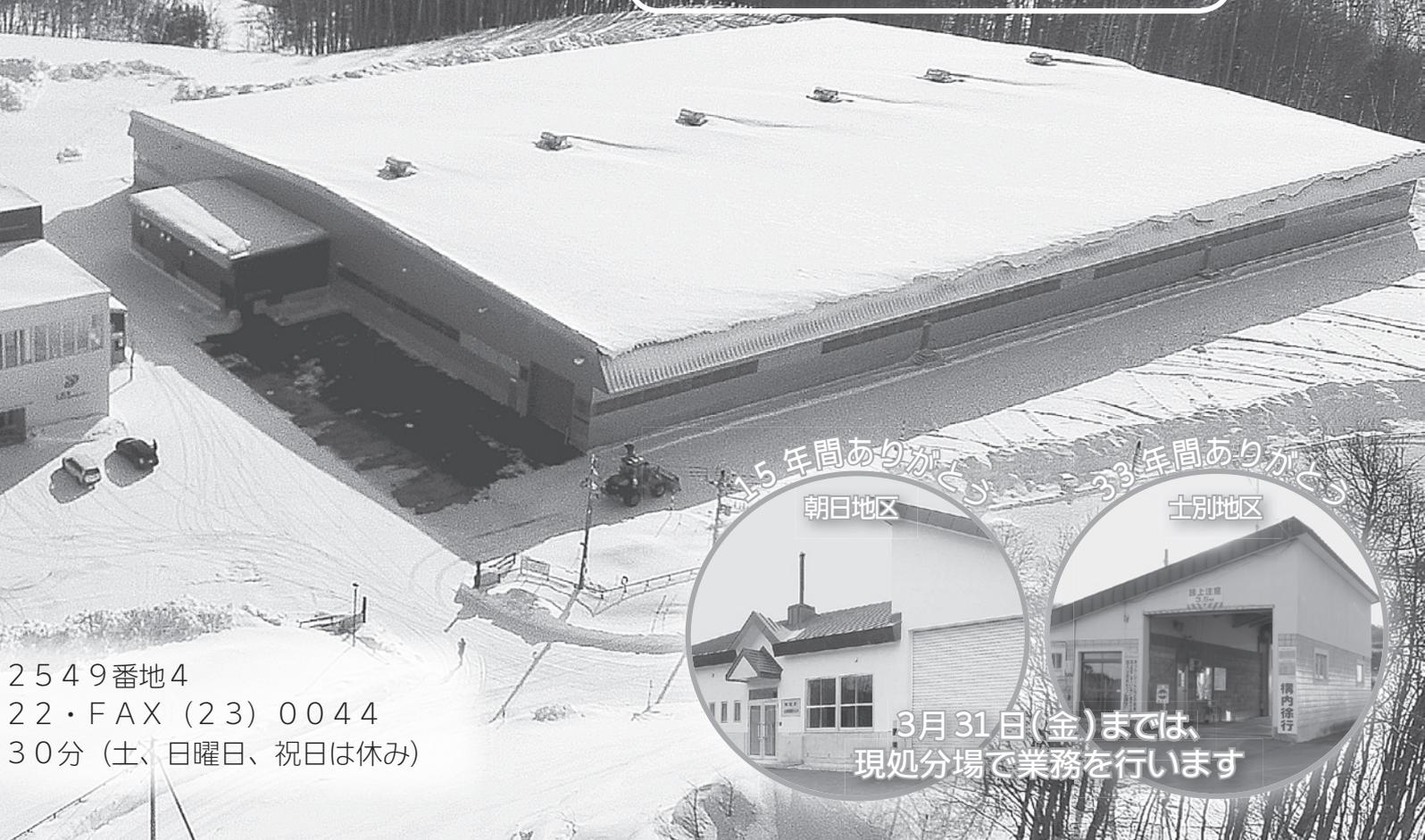
2月4日 しばつ雪まつり 雪ハネチャレンジゲーム <士別中央公園>

特集 士別市環境センターが完成 4月3日から受入開始

まちづくりふれあいトーク	9ページ
市民のひろば「広田静空さん」&「士別翔雲高等学校」が大活躍	13ページ
2月のイベントを紹介 カメラレポート	14・15ページ

環境センターが完成

4月3日から受入を開始



2549番地4
22・FAX (23) 0044
30分 (土、日曜日、祝日は休み)



士別市環境センターが、4月から業務を開始します。このセンターは、「リサイクルセンター」と「最終処分場」で構成する施設です。
今号では、施設の概要と4月以降のごみ分別方法についてお知らせします。
※現在の処分場は、4月以降は受け入れできませんので、ご注意ください。

4月3日から受入開始

士別市環境センター

現在使用している一般廃棄物最終処分場は、士別地区では昭和58年から、朝日地区は平成14年から埋め立て処理を行っていますが、受入の処理容量が限界となるため、3月31日をもって閉鎖します。

4月からは、全市分のごみ処理を環境センターで行います。

環境センターの整備は、平成25年に用地を取得、その後、平成26年から本体工事を開始し、平成29年3月に完成、引き渡しを受けます。

本施設は、「リサイクルセンター」と「最終処分場」で構成し、循環型社会形成の拠点となります。
皆さんには、さらなる環境保全を

施設案内図



問い合わせ先が変わります

4月から、ごみの収集や処理の問い合わせ先が「市環境生活課」から「市環境センター」に変わります。

「粗大ごみの申込み」や「ごみ処理の問い合わせ」などは、市環境センター ☎ (23) 0022 にご連絡ください。



【所在/連絡先】 士別市西士別町
☎ (23) 00

【受入時間】 午前9時～午後4時

進め本施設を長く有効に利用するため、ごみの減量化と分別へのご協力をお願いします。

【リサイクルセンター】

一般ごみの埋め立ての前処理と資源ごみの中間処理を行う施設です。

また、本施設は、環境学習の設備を有しています。

一般ごみは、細かく砕いたあと、電磁石で鉄類を回収します。鉄類以外の破碎ごみは、最終処分場で埋め立てます。「その他プラスチック」や「ペットボトル」などの資源ごみは、種類ごとに分けて、圧縮・梱包します。

さらに、資源ごみは、それぞれの再資源化工場に出荷します。

【最終処分場】

リサイクルセンターで破碎処理した一般ごみと再資源化残さを埋め立てます。

構造は、処分場全体を屋根で覆うクローズドシステムを採用し、ごみの飛散や臭いの拡散などを防ぎます。また、地中への漏水を防止するため、二重遮水シート構造を採用し、水質汚濁を防止するためには、浸出水処理施設で処理した後に、下水処理場で最終処理します。

リサイクルセンター



用途	一般ごみの前処理・資源ごみ中間処理施設
設計・施工	極東開発・大野土建特定建設工事共同企業体
請負金額	15億4,440万円(税込)
工期	平成26年5月15日～平成29年2月28日
構造	鉄骨造2階建(一部鉄骨鉄筋コンクリート)
建築面積	2,185.9㎡
延床面積	2,790.36㎡
選別回収物	鉄類、缶(アルミ・スチール)、ペットボトル、びん、その他プラ、紙類など

おもな設備



プラットフォーム

搬入したごみを種類ごとに一時保管し、それぞれ処理します。



粗破碎機

一般ごみをゆっくりと回転する刃でだまかに破碎し、埋立容量を減縮します。



破碎物磁選機

電磁石を使って破碎ごみの中から鉄類を回収します。



中央操作室

施設全体を管理します。機器の状態や処理の状況をモニターなどで監視し、安全で効率の良い運転を行います。



資源ごみ手選別コンベヤ

職員が手作業で資源物と異物を選別します。



金属プレス機

回収したスチール缶やアルミ缶を別々に圧縮成型後、再資源化工場に出荷します。

公害防止対策

粉じん・臭気対策として、集じん装置と脱臭装置で環境保全に努めます。

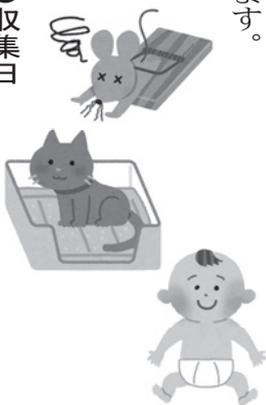


集じん装置



脱臭装置

- 収集日
- ▽ 収集日 ↓ 一般ごみ・生ごみの収集日 (通常は週2回)
- ▽ 収集カレンダーの記号 ↓ 紫色の+



- 「衛生ごみ」として分別するもの
- ▽ 紙おむつや生理用品
- ▽ 福祉・介護用具(ストーマ用品など)
- ▽ 猫砂や汚れたペットシート
- ▽ ペット以外の小動物(小鳥、ネズミなど)の死骸しがい
- ※ 小袋や新聞紙に包んで排出できません。

4月から開始
衛生ごみの分別収集
 市では、昨年10月から市街地区で「衛生ごみ」の分別収集を行っています。
 4月からは、その他の地区でも、分別収集を始めます。
 温室効果ガスの削減とごみ減量化のため、皆さんには、さらなる分別の手間をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

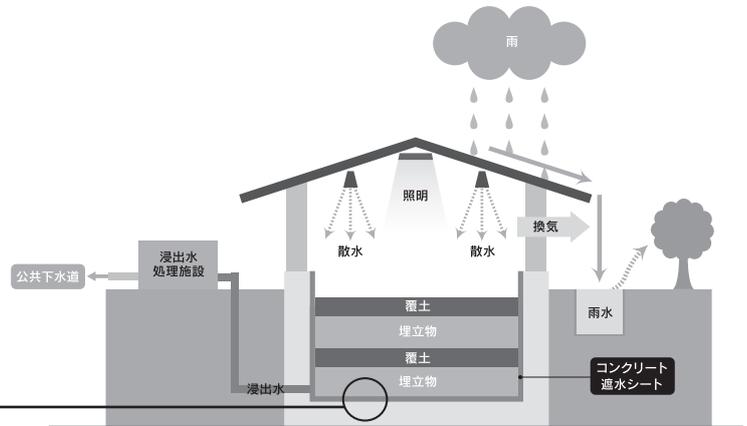
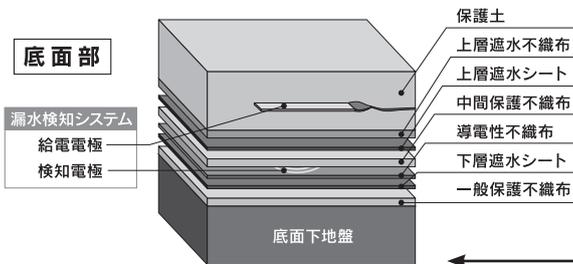
最終処分場



用途	一般廃棄物最終処分場
設計・施工	清水・岩倉特定建設工事共同企業体
請負金額	25億6,236万4,302円(税込)
工期	平成26年5月15日～平成29年3月31日
形式	クローズド型(屋根付き)処分場
埋立地面積	8,756㎡
埋立容量	80,510㎡
埋立計画期間	15年間

遮水工・漏水検知システム

遮水機能の監視を行い、シートが破損しても遮水シート損傷位置検知システムにより破損箇所を見つけ、速やかに補修することが可能です。

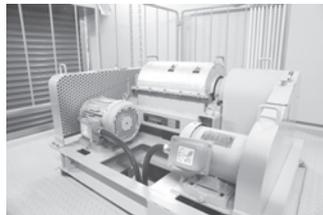


浸出水処理施設の設備



処理室

小さな浮遊物質を薬品により凝縮し、上澄水と汚泥に分離します。



汚泥脱水機

凝縮した沈殿汚泥を脱水し、埋立処分します。



薬品注入設備

各設備に必要な薬品を供給する設備です。



中央監視室

全ての設備を集中監視します。各機器の運転状態と処理状況を確認できます。

「ごみ収集カレンダー」は、市環境生活課、生涯学習情報センター、各出張所に配架しています。



ご理解をお願いします

●「衛生ごみ」用袋の指定
市販の「青色のビニール袋」を「衛生ごみ用袋」に指定しています。収集日が一般ごみ・生ごみと同じ日であり、分かりやすく区別するためです。袋の色の濃さや、厚さは指定しませんが、サイズは「45ℓ以下」とします。

※市販の袋を使用するため、価格は販売店ごとに異なります。

●市からのお願い
▽紙おむつなどの汚物は、可能な範囲で取り除いてください。
▽ペットのふんは収集しませんので、トイレに流してください。
▽ペットの死骸は収集しません。ペット斎場などを利用してください。
▽ペット以外の小動物の死骸は、他の衛生ごみと分けて排出してください。



届け出忘れはありませんか

国民年金の種別変更

国民年金は、20歳以上60歳未満のすべての方が加入する制度です。就職や退職などにより、加入している年金の種別が変更となる場合は、届け出が必要です。

○国民年金の加入種別は3種類

▼第1号被保険者

自営業や農業の方、学生の方が対象です。市市民課国民年金担当窓口で手続きしてください。



▼第2号被保険者

会社や官公庁に勤め、厚生年金に加入している方が対象です。勤務先で手続きしてください。



▼第3号被保険者

第2号被保険者に扶養されている配偶者が対象です。配偶者の勤務先で手続きしてください。

○忘れがちな種別変更の届け出

▼退職するとき

第2号被保険者が退職すると、第1号被保険者になります。また、扶養されている配偶者（第3号被保険者）がいる場合、その方も第1号被保険者となります。

▼配偶者の扶養からはずれたとき

離婚や本人の収入増により、配偶者の扶養からはずれた場合、第3号被保険者から第1号被保険者になります。

●問合せ↓市市民課国民年金担当
☎内線2107▽旭川年金事務所☎
0166(27)1611

直売情報をPRしませんか

産直マップへの掲載募集

市では、安全・安心な地元の農畜産物や加工品を多くの方にお知らせするため、平成29年度も「士別市産直マップ」を作成します。

産直マップへの掲載を希望する方は、市農業振興課へ申込みください。

●対象↓インターネットや宅配、または農産物を直接販売する農業者の方

●申込方法↓市農業振興課まで、電話してください。電話後に、申込書を送付します。

※市ホームページからも申込みできます。

●申込期限↓3月31日(金)

●申込み・問合せ↓市農業振興課☎
内線2366



士別市では、安全で優良な農畜産物が数多く生産されており、消費者が安心して、新鮮な産品が買えるように、市内の産直情報をまとめた「士別市産直マップ」を作成いたしました。

消費者が安心して産直産品を安心して買えることになり、ご満足ください。

2016年5月発行

<p>① 元気母さん1つの市</p> <p>代表者：鈴木 典子 所在地：東4条5丁目 960アオアシタビル 営業：6月下半～10月全 電話：01420-1800 営業時間：全館同時 営業：14:30～18:00 電話：0166-2366 電話：1800-5509 西野産直</p>	<p>② 朝採り野菜市「なっ簗ワールド」</p> <p>代表者：井野 かつ美 所在地：東4条5丁目 7111のりやビル 営業：6月下半～12月全 電話：0166-2366 営業：10:00～23:00 営業：野菜、きゅうり、なす、 1kg、2kg、5kg 西野産直</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

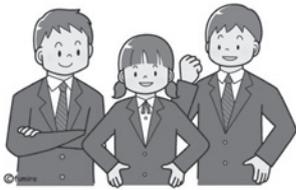
※平成28年度産直マップから一部抜粋

希望者は願書の提出を 士別市奨学生を募集

市教育委員会で、経済的な理由によって修学が困難な方に奨学金を貸与します。

●応募資格

①大学・専修(専門)学校・高校に進学、または在学中の方



②希望者の親、または親にかわる方が市民であること

●奨学金の額

①大学生・専修学校生(専門課程)
↓月額2万5000円

②高校生・専修学校生(高等課程)
↓月額1万円

●貸付期間↓平成29年4月～平成30年3月まで(12カ月間)

※毎年申請が必要です。

●利息↓無利子

●返還方法↓最終学校卒業の月の1年後から返還

①大学生・専修学校生(専門課程)は10年以内

②高校生・専修学校生(高等課程)は5年以内

●願書提出↓5月1日(月)までに、市教育委員会学校教育課または地域教育課で願書を受け取り、提出してください。

※貸付は、家計や学業成績などをもとに教育委員会議で決定します。奨学生として選定された場合、連帯保証人(保護者および市内在住の独立生計を営む方)が必要になります。

●申込み・問合せ↓市学校教育課☎
内線3204

平成 28 年度

国民健康保険に加入の方へ

人間ドックの健診費用を助成します

●問合せ→市市民課国保担当 ☎内線 2 2 2 0

市国保では、国民健康保険加入者に対し、特定健康診査・特定保健指導を実施しています。

国民健康保険の加入者は、年に 1 回、指定の健診機関で特定健診または人間ドックの受診が必要です。

他の機関で健診(人間ドックなど)を受診した場合は、健診結果を提出することで、特定健診を受診したものとし、費用の一部を助成します。



対象者

健診受診日に市国保に加入している 40 歳～74 歳の方(昭和 17 年 4 月 1 日～昭和 52 年 3 月 31 日生まれ)

助成額

6,048 円(上限額)

必要なもの

健診結果表、特定健診受診券(紛失した場合は再発行します)、健診費用の領収書、印鑑、国保の保険証、本人確認ができる書類、本人名義の振込先口座

受診・申請期限

平成 29 年 3 月 31 日まで

※受診期間中に、市国保が実施している特定健診、または人間ドックを受診した方は対象になりません。
※提出いただいた健診結果は、必要に応じて保健指導などに活用します。



●問合せ↓市土木管理課 ☎内線 2337

落氷雪事故は、気温がマイナス 3 度からプラス 3 度のときに発生しやすい特徴があります。悲惨な事故が起きないように、建物の所有者は日頃から充分な管理をお願いします。みなさんも、次のことに注意し、事故を未然に防ぎましょう。
▽落氷雪のおそれのある軒下などは歩かない。
▽雪下ろしは、命綱を使用して 2 人以上で作業する。
▽屋根から大量の雪が落ちたときは、ただちに事故がないか確認し、歩行者などの支障にならないよう処理する。
▽交通事故・交通障害防止のため、屋根からの落氷雪や敷地内の雪は、道路に出さない。
▽公園内の遊具付近には、近づかない。

落氷雪事故
などを防ごう！



委員を公募します 士別市各種委員

市では、市民の方からのご意見やご提言をいただく委員会などの各種委員を募集します。くわしくは問い合わせください。

- 委員の任期→平成 31 年 3 月 31 日まで(2 年間)
- 募集要件→士別市に住む満 20 歳以上(平成 29 年 4 月 1 日現在)の方
- 応募方法→士別市各種委員選考申込書に必要事項を記入し、3 月 16 日(木)までに市総務課、または朝日総合支所地域住民課に提出してください。
- 問合せ→市総務課 ☎内線 2 2 0 2

道民意見の募集!

北海道では、国保運営の統一的な指針となる「北海道国民健康保険運営方針」の策定にあたり、広く意見を募集します。くわしくは、北海道のホームページをご覧ください。

- 募集期間→3 月 1 日(水)～3 月 31 日(金)
- 提出方法→北海道国保医療課や各総合振興局などにある「意見募集要領」をご覧ください。
- 問合せ→北海道保険福祉部健康安全局国保医療課 ☎ 011(231)4111 内線 25-808

一般開放します

低酸素トレーニンググループ

3月22日(水)から市総合体育館において、低酸素トレーニンググループを一般開放します。利用する方は、利用の2時間前までに電話で予約してください。

- 利用日時↓平日の午前10時半〜午後5時まで
- 対象年齢↓高校生以上65歳まで(20歳未満は、指導者または保護者同伴)

●料金↓通常の体育館使用料

●申込み↓市総合体育館 ☎(23) 1348



低酸素トレーニング講習会

事前の申し込みは不要です。利用を検討している方は、当日、会場にお越しください。

- 日時↓3月17日(金)午後6時30分〜
- 会場↓総合体育館第1研修室
- 問合せ↓市スポーツ課 ☎内線3225

パブリックコメント募集

市では、公営住宅について、老朽化や人口減少に見合う管理などを検討し、公共施設マネジメント基本計画との整合を図るため、士別市公営住宅等長寿命化計画(案)をまとめました。

多くの方のご意見をお待ちしています。

- 意見を募集する計画→ 士別市公営住宅等長寿命化計画(案)
- 募集期間→ 3月30日(木)まで
- 閲覧場所→ 市役所1階情報公開コーナー、朝日総合支所、各出張所、生涯学習情報センター ※市ホームページでも閲覧できます。
- 意見を提出できる方→ 市内に住所がある方、市内の事務所に勤務する方および市内に事務所または事業所を有する個人や法人など
- 提出方法→ 閲覧場所や市ホームページにある「意見提出用紙」に意見を記載し、郵送、FAX、メール、持参のいずれかで提出してください。
- 提出先→ 〒095-8686 士別市東6条4丁目1番地 士別市建設水道部建築課 <FAX> 0165(22)1750 <メール> kentikuka@city.shibetsu.lg.jp ※意見を提出される方の住所、氏名などは公表しません。 ※電話での受け付けはしません。 ※意見への個別回答はせず、内容ごとに分類し、意見への考え方を公表します。
- 問合せ→市建築課 ☎内線2323



市広報の取材活動にご理解とご協力を



市では、広報紙などの発行や記録のため、市内のイベントなどで取材や撮影を行っています。

取材中は、担当職員が「士別市広報」と書かれた腕章を着用しています。

撮影したものは、市の発行物や報道提供以外には、利用しません。

今後も、皆様のご理解とご協力をお願いします。

●問合せ→市秘書広報課 ☎内線2005

近隣市町村のイベントを紹介

天塩川だより

ケットセンター ☎01654(3)3333

【名寄市】
宇宙(そら)の写真展

●日時↓3月7日(火)〜26日(日)

●会場↓なよろ市立天文台きたすば(名寄市日進157番地1)

●問合せ↓なよろ市立天文台 ☎01654(2)3956

第2回北海道少年少女オーケストラ

フェスティバル(名寄)

●日時↓3月19日(日)午後1時〜

●会場↓名寄市民文化センター E N I R A Y ホール

みのや雅彦北海道特別巡業

●日時↓3月16日(木)午後7時〜

●会場↓名寄市民文化センター E N I R A Y ホール

●料金↓全席自由3000円(当日500円増)

●問合せ↓ E N I R A Y ホール ☎内線

●料金↓全席自由1000円(当日200円増)、高校生以下は無料(整理券が必要)

●問合せ↓ E N I R A Y ホール ☎ケットセンター ☎01654(3)3333

「まちづくりふれあいトーク」を実施しています

得する暮らしの情報を 無料で学びませんか

市では、皆さんの学習機会の拡大と行政情報の共有化を図ることで、市民参加による開かれた市政実現をめざすため、「まちづくりふれあいトーク」を実施しています。

「まちづくり」や「健康づくり」など暮らしに役立つ情報を学ぶことができ、地域づくりや仲間づくりにつながります。

多くの方の申し込みをお待ちしています。



①市長とのふれあいトーク

市長が皆さんのところへ直接出向き、よりよい「まちづくり」をめざして話し合います。くわしくは、問い合わせください。

②市民ふれあいトーク

職員が、まちづくりや暮らしなどの情報を説明にうかがいます。

対象

・市内に在住・在勤・在学している方で構成する5人以上の団体・グループ

利用時間・会場

・午前9時から午後9時の間（年末年始は除きます）
・会場は、主催する団体で準備してください。

料金

・無料です。ただしメニューによっては材料費などの実費が必要になる場合があります。

申込み

・開催日の14日前までに、ふれあいトーク申込書を提出していただくか、電話で下記まで申し込みください。

メニュー（7分類 70項目）

分類	項目
まちづくり	まちづくり基本条例や市民参加、まちづくり計画、生涯学習によるまちづくり など
行政・財政	身近な税のはなし、わかりやすい予算、土別市の行財政改革 など
くらしの相談	風水害等の災害から身を守るためのしくみ、悪徳商法、ごみ減量とリサイクルのしくみ など
介護・福祉・健康づくり	健康講座、応急手当のおはなし、認知症サポーター養成講座、食育について、子育て何でもトーク など
医療	病気・薬の話、各種栄養講座、運動指導、糖尿病教室 など
産業	農業・農村の活性化、サフォークランド土別プロジェクト、森林の役割、勤労者の労働・融資制度 など
教育・文化・スポーツ	図書館活用講座、土別の開拓とよもやま話、トレーニングで健康ライフ!、知ってますか?土別の文化財 など

●申込み・問合せ→市秘書広報課☎内線2008

シリーズ①
「高齢者虐待」防止

超高齢化の進展のなかで、今、私たちは介護や福祉の課題に真剣に向き合わなければなりません。こうしたなかで、高齢者の尊厳を傷つけてしまう「高齢者虐待」について、シリーズでお伝えします。

高齢者虐待とは

「高齢者虐待」と聞くと、暴力など身体的な虐待を真っ先に連想しますが、実際には身体的なものばかりではありません。平成18年に施行された高齢者虐待防止法では、高齢者虐待を「身体的虐待」「介護・世話の放棄」「心理的虐待」「経済的虐待」「性的虐待」の五つに区分しています。※下表参照

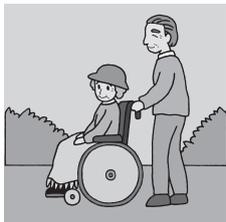
本人の意思に反して財産を勝手に使ったり、日常的に暴言を浴びせたりする行為も虐待の一つです。高齢者の心身に傷を与え、人としての権利を侵害される状態や生命・生活が脅かされる状態に置くことすべてが虐待となります。

どうして虐待が起こるのか

虐待の要因は複雑で、介護者の「介護疲れ」「介護ストレス」「経済

高齢者虐待の例

身体的虐待	叩く、殴る、蹴る、無理やり食事を口にに入れる、ベッドに縛る など
心理的虐待	怒鳴る、ののしる、悪口を言う、無視する、排せつの失敗を笑う など
介護・世話の放棄	空腹・脱水・低栄養状態のままにする、おむつを放置する など
経済的虐待	本人のお金を必要な額渡さない、年金等を本人の意思や利益に反して使用する など
性的虐待	本人が嫌がる性的な行為、言葉を使う など



的困窮」「介護に関する知識不足」や「希薄な近隣関係」「老老介護・単身介護の増加」といった社会的要因など、さまざまです。

高齢者虐待は、周囲に見えにくく、発見したときには深刻な状況に陥っているケースが少なくありません。警察庁の犯罪統計によると「介護・



3月の行事

日	曜日	時間	行事名
5	日	10:00 ~ 12:00	介護教室『動き出しはご本人から』
10	金	10:00 ~ 11:30	ふまねっとサロン ※申込期限 3月7日(火)
11	土	9:30 ~ 11:30	カフェ「つながり」
12	日	10:00 ~ 12:00	いきいき健康教室『自分でできる介護予防』
14	火	13:30 ~ 15:00	ふまねっとサロン ※申込期限 3月11日(土)
16	木	13:30 ~ 15:00	認知症予防教室
22	水	10:00 ~ 12:00	いきいき健康教室『生活習慣病と医療費』
24	金	10:00 ~ 11:30	ふまねっとサロン ※申込期限 3月21日(火)
25	土	9:30 ~ 11:30	カフェ「つながり」
26	日	10:00 ~ 12:00	囲碁サロン
28	火	13:30 ~ 15:00	ふまねっとサロン ※申込期限 3月25日(土)

※上記の行事は、すべて健康増進ポイントの対象です。



にかかわる人だけでなく、地域みんなで高齢者虐待を認識し、防止や早期発見に努める必要があります。

虐待の防止に向けて
悲しい事件を防ぐためにも、介護

●問合せ↓市地域包括支援センター
☎2121、市介護保険課☎2124

平成29年 3月 士別市立病院受診案内 ☎(23) 2166

再来機 受付時間

【午前診療】午前7時30分 から 午前10時59分

※当院を初めて受診する方、または受診する科が初めての方は、初診窓口で受付(8時45分～)してください。

【午後診療】午前11時 から 午後3時(小児科は午後4時まで)

診療科		月	火	水	木	金	留意事項	
内科	一般	午前	○	○	○	○	月曜日の午前は、一般診療と糖尿病専門外来です。火曜日の午後は糖尿病専門外来のみです。(糖尿病専門外来→予約診療) 第2火曜日・第4金曜日は神経内科の診療があります。 第3火曜日は、ペースメーカー外来です。(予約診療)	
		午後	-	-	-	-		
	循環器	午前	-	○	○	○		第3火曜日は、ペースメーカー外来です。(予約診療)
		午後	-	-	-	-		
	消化器	午前	○	○	○	○		
		午後	-	-	-	-		
精神神経科	午前	-	-	○	-	○	水・金曜日の午後受付は、午後1時30分までです。 ※予約診療ですので、事前予約が必要です。	
	午後	-	-	○	-	○		
小児科	午前	○	○	○	○	○	午後の診察は、午後1時から4時までです。 水曜日の午後は、予防接種です。(予約制)	
	午後	○	○	-	○	○		
外科	午前	○	○	○	○	○	水・木曜日は、ストーマ外来も実施します。(予約診療) 28日(火)は、休診です。	
	午後	-	-	-	-	-		
整形外科	午前	○	○	○	○	○		
	午後	-	-	-	-	-		
皮膚科	午前	○	-	○	-	-	患者数により、診療できない場合があります。	
	午後	○	-	○	-	-		
泌尿器科	午前	-	-	-	○	-	受付は、午前10時59分までです。午前受付でも患者数により、午後診療となる場合や診療できない場合があります。	
	午後	-	-	-	-	-		
婦人科	午前	○	○	○	○	○	火曜日の午後は、予防接種・産後1カ月健診・赤ちゃん健診です。(予約制)	
	午後	-	-	-	-	-		
眼科	午前	○	-	○	-	○	水曜日の午後は、予約検査です。	
	午後	○	-	-	-	○		
麻酔科	午前	○	○	-	○	-		
	午後	-	-	-	-	-		
療養診療科	午前	-	-	-	-	-	診療時間は、午後1時30分から4時までです。 水・木曜日の午前は、スキンケア外来です。(予約診療)	
	午後	○	○	-	○	-		
診療科		月	火	水	木	金	留意事項	

病院を受診の際は、
「保険証」と
「お薬手帳」
を必ず持参してください。



3月 日曜・祝日当番医

12日	吉田耳鼻咽喉科分院 ☎(22) 0222
20日	松塚医院 ☎(23) 1212

※上記のほか、5日・12日・19日・20日・26日は、士別市立病院です。

士別市立病院からのお知らせ



●外来受診をされる方へ

精神神経科・小児科・皮膚科・泌尿器科・眼科の出張医師体制の外来は、受付時間内に受付した場合でも、午後3時(小児科は午後4時)までに来院がないときは受診できません。

受付をして来院できなくなった場合や午後3時(小児科は4時)を過ぎる場合は、各外来にご連絡をお願いします。

●婦人科外来の診療日変更

次のとおり婦人科外来の診療日が、変更となります。ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。

【3月31日まで】

平日の午前

【4月1日から】

月、火、水曜日の午前・午後

※月曜日が祝日の場合は、木曜日に診療を行います。



市民のひろば

第48回

このコーナーでは、皆さんからの投稿をお待ちしています。イベント告知、サークルや団体の紹介・会員募集などにも利用できます。

●問合せ→市秘書広報課☎内線2008

第54回全国中学スキー大会女子大回転優勝 しずく 広田静空さん(士別南中学校3年)



2月14日、市役所を訪れた広田静空さん(中央)

2月2日～5日にかけて山形県で開催された第54回全国中学スキー大会の女子大回転で優勝した広田静空さん(士別南中3年)が、14日に市役所を訪れ、牧野市長らに笑顔で報告しました。

広田さんは「北海道と雪質が違い苦戦したが、中学校生活で一番大きな目標だった全国優勝をすることができました。応援ありがとうございました」と笑顔で話しました。

報告を受けた牧野市長は「全国チャンピオンの誕生を、市民全員が喜んでいますが、けがから見事に復帰しての優勝で、まさに快挙。夢に向かってますます努力してください」と栄誉をたたえました。

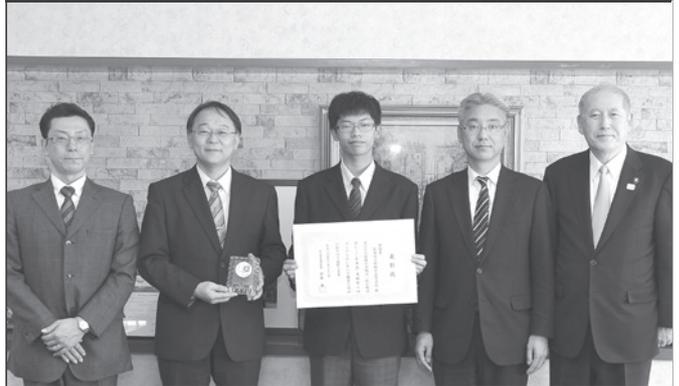
Q. 今後の目標をうかがいました。

日々のトレーニングを積んで、体力と筋力をつけます。将来は、オリンピックに出たいです。



表彰台に上がる広田さん(中央)と北海道代表選手

わが村は美しくー北海道 第8回コンクール 奨励賞 北海道士別翔雲高等学校



2月6日、市役所で行われた伝達式(左から小見山佳展商業科長、福西一成校長、酒井将吾商業部部長、旭川開発建設部武井一郎次長)

今年は全道から86団体がコンクールに応募し、士別市からは、北海道士別翔雲高等学校が奨励賞を受賞しました。



イベントに参加する同校の生徒

このコンクールは、北海道開発局が農山漁村の活性化に貢献する活動を応援するために表彰する制度です。

地元企業や関係団体と連携した「商店街マップ」の作成や「天サイダー」「うんメェ〜♪パイ」の商品開発など、地域と密着した活動が評価されました。

士別翔雲高校では、多様な活動を通じて、愛郷心の醸成と次代を担う人材の育成が図られています。

Q. 商業部部長の酒井さんに感想をうかがいました。

みんなと話し合っ、さまざまな活動に取り組みました。奨励賞受賞という良い結果につながり、とても嬉しいです。士別市に貢献できたことも、良い経験になりました。こうした機会を与えてくれた地域の皆さんに感謝します。



羊のまちの探検隊



ビートまつりで天サイダー配布



2/5 道北各地から70人が出場 第35回あさひアルペン競技大会

会場：あさひスキー場



地元の選手をはじめ、稚内市、下川町、名寄市、旭川市から多くの選手が出場しました。

各選手は、日頃の練習の成果を発揮して、果敢にコースを滑走しタイムを競いました。



2/8 40年の交通安全運動が評価 鯖戸邦昭さん北海道社会貢献賞受賞

会場：士別市役所市長室



2月1日、鯖戸邦昭さんが、高橋はるみ北海道知事から北海道社会貢献賞（交通安全功労者）を授与されました。

8日には、市役所を訪れ、牧野市長に笑顔で受賞を報告しました。



〈中央：鯖戸邦昭さん、左：塩崎健司さん
（現・士別市交通安全指導員会長）〉

2/4・5 冬を楽しむイベント 第62回しべつ雪まつり

会場：中央公園特設会場

両日とも好天に恵まれ、延べ1万人を超す来場があり、多くの方が土別の冬を満喫しました。

4日は、土別幼稚園の園児らによる唄と遊戯や雪ハネチャレンジゲームが行われたほか、夕方には、テレビで人気の「恋ダンス」をさほっちファミリーと市民が踊りました。

5日にはメインイベント「国際雪ハネ選手権」が行われ、全道から集まった男女計36のチームが、豪快な雪ハネで会場を湧かせました。



2/18 町の有志「多語^{たごさくかい}咲会」が企画 第3回多寄雪まつり

会場：多寄出張所前

有志が集う「多語咲会」が、雪まつりを復活開催させ3年目となりました。

無料提供の羊焼肉コーナーなどが人気を博したほか、子ども宝探しなど、大いに盛り上がりました。



2/12 天塩川流域の市町村が連携 天塩川フォーラム・真冬のスロウカフェ

会場：市民文化センター

天塩川フォーラムが開催され、2018年に生誕200年を迎える松浦武四郎にちなんだ講演会などが行われました。

真冬のスロウカフェも同日開催され、市内や近隣市町の店舗が、自慢の一品を販売し、人気を博しました。



2/19 ロビーコンサートが大好評 博物館雪あかりミュージアム

会場：市立博物館

アイスキャンドルの灯りが、博物館周辺を彩りました。

シンガーソングライター田上圭太さんの美声と福井広記さんのギターの色音がロビーに響きわたり、来場者が聴き入りました。



2/18・19 地元ライダーも多数出場 2017全日本スノーモビル選手権

会場：旧土別高等学校跡地特設会場

横一線に並んだスノーモビルが、スタートの合図でいっせいに雪煙を巻き上げました。

大きなエンジン音を上げ車体がジャンプするなど、大迫力のレースが展開されました。



子どもの権利救済委員会

市では、さまざまな権利侵害から子どもを守るため、「子どもの権利救済委員会」を設置しています。くわしくは市のホームページをご覧ください。

●問合せ→市家庭児童相談室 ☎ (23) 3984、市子育て支援課 ☎ 内線 2139

■子どもの権利に関する条例について学ぼう！

Q 「意見表明や参加する権利」ってなんだろう？



A 子どもが安心して自分の考えをあらわし、社会に参加することができる権利です。

子どもは、自分の意見や考えを安心して発表でき、その意見や考えが大切にされます。また、仲間をつくり、地域の行事や活動などの社会参加をすることができます。

「きら」は、0～3歳の乳幼児とその保護者が気軽に集まり交流する場です。たくさんのおもちゃや遊具などがあり、子どもが自由に遊ぶことや経験豊富なスタッフに育児相談をすることができ、利用は無料で、事前申込は必要ありません。



遊び・交流・情報交換の場

きら・きらあさひ

子ども・子育て
応援室だより



ので、気軽にご利用ください。

【きら】

●開館日時↓月～土曜日 午前10時～正午、午後1時～3時

●会場↓生涯学習情報センター2階

●問合せ↓つどいの広場きら ☎ (23) 0789

【きらあさひ】

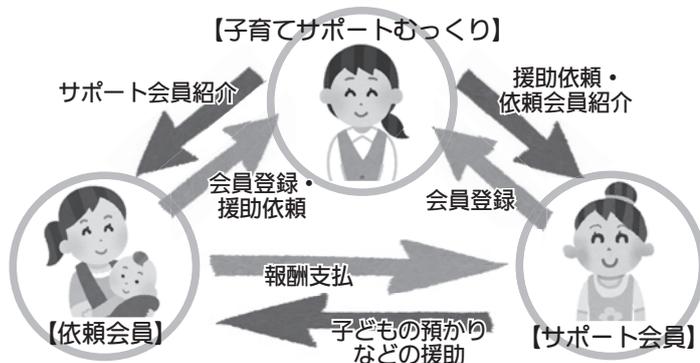
●開館日時↓月・火・木・金曜日 午前10時～正午、午後1時～3時

●会場↓朝日総合支所1階和室

●問合せ↓つどいの広場きらあさひ (朝日総合支所地域住民課) ☎ あ

(28) 2121

子どもの預かりなどの支援 ファミリーサポートセンター事業



●利用料金表

【報酬】(1時間あたり)

区分	1人	2人	3人
月～金曜日 午前7時30分～午後6時	600円	850円	1,200円
土日・祝日、病児託児、 上記時間外	700円	1,000円	1,500円

【交通費】(子どもの迎えが必要なとき)

1日の移動距離	5km以内	5～10km	10～20km	20～30km	30～40km
料金	300円	400円	500円	600円	700円

この事業では、子どもを預けたい方(依頼会員)と、そのお手伝いをできる方(サポート会員)がともに会員となり、子育ての援助活動を行っています。

希望者は、会員登録をしてお使いください。

●対象(依頼会員)→市内在住で、0歳～小学6年生までの子どもの保護者など

●サポート会員について
子育てや保育経験者で、市が実施する研修を受講した方です。サポート会員の自宅で預かる際は、事前に安全点検を実施しています。

●おもな援助活動の内容
▽学校、保育園、幼稚園などの時間外(開始前・終了後・休日)の子どもの預かりや送迎
▽学校、保育園、幼稚園の休業日などの子どもの預かり
▽冠婚葬祭や買い物など、外出時の子どもの預かり

●登録・運営委託先→子育てサポート「むっこり」

●問合せ

▽子育て支援センターゆら ☎ (26) 7202

▽子育てサポート「むっこり」 ☎ (23) 0789



子育て支援センター「ゆら」からのお知らせ

●移動型ゆら

ゆらの職員が定期的に皆さんの地区におじゃまし、手づくりおもちゃの紹介や本の読み聞かせなどを行います。参加は無料で、事前予約は必要ありません。

【上士別保育園】・日時→3月1日(水) 午前9時30分～11時

【多寄保育園】・日時→3月8日(水) 午前10時～11時30分

●お父さん DAY

毎月1回土曜日に、お父さん DAY を設けています。普段、なかなかゆらに来られないお父さんも一緒に過ごしませんか？

・日時→3月4日(土) 午前9時30分～正午

●日曜開放

今月まで月1回、ゆらを日曜日に開放しています。よちよち広場(0歳～就学前まで対象)も同時に行っています。

・日時→3月12日(日) 午前9時30分～正午



●子育て講演会 ※要事前申込・参加無料

・日時→3月12日(日) 午前10時30分～11時40分

・演題→「子どものしつけについて ～イヤイヤ期の乗り越え方～」

・講師→臨床心理士 中山 美知子氏

・その他→託児所を用意していますので、申し込みください。



「ゆらめーる」を配信しています

ゆらでは、メールマガジンとして子育て情報を配信しています。「ゆらめーる」を受け取りたい携帯電話やパソコンから、下記アドレスにメールを送り、登録してください。(QRコードからもメールが送れます。)

・メール→yura-join@suffolkland.net



「ゆら」のくわしい情報は、こちらからご覧ください。



「お父さんお母さんへの応援メッセージ」

★ ほめたり、叱ったりするのは、子どもに悪い行いをやめさせ、正しい行いを身につけさせるため。そして何よりも、幸せになってほしいからです。★

1万年堂出版発行 明橋大二著
「日めくりカレンダー」大好き！が伝わる ほめ方・叱り方から

申込み・問合せ 子育て支援センター (あいの実保育園内) ☎ (26) 7202

今月の 士別っ子!

このコーナーでは、1歳から4歳くらいまでのお子さんを紹介しています。住所・世帯主氏名・電話番号を記載のうえ、申し込みください。

●申込み→市秘書広報課☎内線 2007

FAX→(23) 1934

メール→hishokohoka@city.shibetsu.lg.jp



←QRコードからも申し込みできます



もり ゆうり
森 悠良 くん
(3歳0カ月)

♥ママからの MESSAGE ♥

特技はパパの寝かしつけ(笑)。いつもたくさんの笑顔をありがとう。3歳おめでとう。パパとママも3歳おめでとう。これからも一緒に成長していこうね^_^ ☆



3.31(金)~4.14(金) 9:00 ~ 22:00

しべつアーティストインレジデンス成果展 生涯学習情報センター
版画家が描く土別の冬

日本版画協会所属会員2人が、2~3月の期間、士別に滞在しながら「土別の冬」をテーマに制作した版画作品と北海道内に在住する同協会会員13人の作品を展

示します。

- 会場→市民ギャラリー（地下）
- 料金→無料
- 問合せ→市立博物館 ☎（22）3320
- その他→3月31日（金）15:00から展覧会オープニングセレモニー。同日15:40~18:00出品作家によるギャラリートーク（参加申込不要）。ギャラリートークは道民カレッジ連携講座（2単位）。

3.27(月) 10:00 ~ 3.28(火) 12:00

子ども会 つくも青少年の家
初級リーダー養成室内講習会

グループワークや野外体験活動を通して、多くの仲間と出会い、子ども会リーダーとしての知識や技術を学びます。



- 料金→1,000円（食事代・宿泊料など）
- 対象・定員→市内小学4年生~6年生30人（先着順）
- 持ち物→筆記用具、上靴、運動しやすい服装、着替え、入浴・洗面道具、飲み物代、保険証のコピー
※各種ゲーム、スマートフォンの持込は禁止です。
- 申込期限→3月15日（水）
- 申込み・問合せ→中央公民館 電話・FAX（23）3358

3.11(土) 開場 14:30 開演 15:00 あさひサンライズホール

体験版 芝居で遊びましょ♪ Vol.14
夕日峠第十六診療所のニセ医者と患者ども



偽医者と仮病の患者
嘘と嘘とが入りまじる

小さな村で生きる意味に苦悩する人々の、おかしくて悲しい物語…

作・演出：中島淳彦（劇団道学先生）
 主催：ARCH あさひ
 共催：公益財団法人北海道文化財団

- 料金→前売1,000円（当日1,500円）、全席自由 ※前売券完売の際は、当日券を販売しません。
- 問合せ→あさひサンライズホール ☎（28）3146
- チケット取扱い→フードショップかわ井、市民文化センター、市立図書館、夢企画、道北日報社、お食事処こいなか、あさひサンライズホール

3.12(日) 13:00 ~ 14:30 市立博物館

講座 天塩川流域の考古学 おしがたもん
~押型文土器のひみつ

市内多寄遺跡で出土した少し変わった縄文土器「押型文土器」について、市立博物館学芸員が全道の押型文土器を調査して明らかになった内容を紹介します。道民カレッジ連携講座（1単位）。

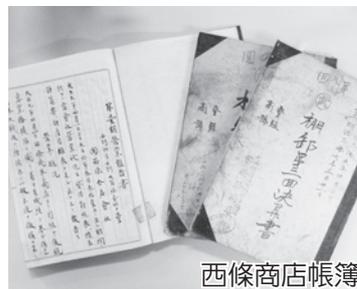


多寄遺跡の押型文土器

- 講師→森久大（市立博物館学芸員）
- 料金→無料
- 対象・定員→中学生以上、15人（先着順）
- 持ち物→筆記用具
- 申込期限→3月11日（土）まで
- 申込み・問合せ→市立博物館 ☎（22）3320

3.18(土) 13:00 ~ 16:10 市立博物館

講座 古文書教室



北海道立文書館文書専門員を講師に迎えて、初心者向けに古文書解読を解説します。士別市内にある西條商店の大正期の帳簿を実習テキストとして使用します。道民カレッジ連携講座（3単位）。

西條商店帳簿 講座（3単位）。

- 講師→石川淳さん（北海道立文書館文書専門員）、森久大（市立博物館学芸員）
- 料金→無料
- 対象・定員→士別市および上川管内に居住する古文書解読の初心者、15人（先着順）
- 持ち物→筆記用具
- 申込期限→3月17日（金）
- 申込み・問合せ→市立博物館 ☎（22）3320

平成
29年度

九十九大学・大学院 入学生と進学生を募集します。

	大 学	大 学 院
募集学生 入学資格	満 60 歳以上の市民（平成 29 年 1 月 1 日現在）	①シルバーマスターコース→九十九大学の卒業生（平成 28 年度卒業生を含む。） ②ゴールドマスターコース→シルバーマスターコースの修了生
	毎月 2 回の学習日（基本的に毎月 8 日、18 日）に出席できる方	
修学年限	4 年間（平成 29 年 4 月～平成 33 年 3 月）	シルバーおよびゴールドマスターコースともに 2 年間（平成 29 年 4 月～平成 31 年 3 月）
募集人員	30 人	各 30 人
募集期間	2 月 15 日（水）から 4 月 19 日（水）まで	
学習内容	大学院との合同学習・一般教養学習（健康、福祉、時事問題などの講義）	大学と大学院 2 コースとの合同学習・大学院専門学習（一般教養学習、施設見学、子どもとの異世代交流など）
	選択科目（書道、俳句、ペン習字、写真、絵画、コーラス、軽スポーツから 1 科目を選択） 自治会活動（清掃奉仕活動、体育祭、学校祭、研修旅行）	
学習会場	土別市民文化センターほか	
学 費	無料（ただし、教材費の一部、学生で組織する自治会費、研修旅行などの負担があります。）	
申 込 み	入学願書と個人調書に必要事項を記入し、各公民館に提出してください。 入学願書と個人調書は各公民館（中央、上土別、多寄、温根別、朝日）にあるほか、市のホームページからも印刷することができます。	

●問合せ→市中央公民館 ☎（23）3358

図書館からの お知らせ

☎
(29)2153

◇ 3 月のよみきかせ会 ◇

どなたも気軽にご参加ください。

①よみきかせ会

●日時→3月5日(日)・18日(土)午前10時30分～11時

●会場→図書館読みきかせ室（2階）

②ちびっこよみきかせ会

●日時→3月23日(木)午前10時30分～11時

●会場→図書館読みきかせ室（2階）

◇ 図書館休館のお知らせ ◇

●日時→4月1日(土)午前10時～午後1時

システム更新のため休館します。休館中の返却は、図書館返却ポスト（生涯学習情報センター正面玄関内）をご利用ください。

※朝日図書室は、通常どおり開館しています。

※住民票・戸籍謄（抄）本などは、発行できます。

◇ 新着図書 ◇

☆→小説 ◎→その他書籍

- ☆ネコと昼寝 群 ようこ (むれ ようこ)
- ☆殺し屋、やっています。 石持 浅海 (いしもち ありさ)
- ☆ふたり天下 北沢 秋 (きたざわ しゅう)
- ☆悪魔を憐れむ 西澤 保彦 (にしざわ やすひこ)
- ☆夜の橋 (上・下) 藤沢 周平 (ふじさわ しゅうへい)
- ☆家族トランプ (上・下) 明野 照葉 (あけの てるは)
- ☆私をくいとめて 綿矢 りさ (わたや りさ)
- ☆クラウドガール 金原 ひとみ (かねはら ひとみ)
- ☆やみ窓 篠 たまき (しの たまき)
- ☆ハリネズミ乙女、はじめての恋
令丈 ヒロ子 (れいじょう ひろこ)
- ◎仏像とお寺の解剖図鑑 スタジオワーク
- ◎平城京のごみ図鑑 奈良文化財研究所
- ◎シャクシャインの戦い 平山 裕人 (ひらやま ひろと)
- ◎楽しい植物化石 土屋 香 (つちや かおり)
- ◎漱石のこころ 赤木 昭夫 (あかぎ あきお)



士別警察署かわら版

少年の非行・犯罪被害防止

「さしのべる 手のぬくもりを どの子にも」

スマホ購入時には、インターネットの安全な利用方法を確認しましょう。

少年による飲酒・喫煙、万引きなどが起きやすい時期です。地域ぐるみで非行防止に努めましょう。

融雪期の事故防止

「雪下ろし 始める前に 安全確認！」

この時期は、寒暖の差が大きくなり、屋根からの落氷雪が起きやすくなります。事故を防止するため、安全確認や近所での声掛けをしましょう。

●問合せ→士別警察署 ☎ (23) 0110

申込みをお待ちしています

自衛官の募集

自衛官などを募集しています。受付期間や試験日など、くわしくは問い合わせください。

●予備自衛官補（一般職）↓18歳以上34歳未満（平成29年7月1日現在）

●予備自衛官補（技術職）↓18歳以下で国家免許資格などを持つ方（平成29年7月1日現在）

●申込み・問合せ↓自衛隊旭川地方協力本部
名寄出張所 ☎

01654 (2)

3921



法務局からお知らせ

登記の相談は予約を

旭川地方法務局名寄支局では、各種登記申請の相談を受け付けています。

なお、皆さんの待ち時間を少しでも解消できるように、相談時間は予約時に調整しています。相談を希望される方は、電話や窓口で予約してください。

●予約・問合せ↓旭川地方法務局名寄支局（名寄市西1条南11丁目）☎

01654 (2) 2349



最終処分場を臨時開場

受入れ廃棄物は「家庭系の粗大ごみ」のみで、処分手数料は有料です。

●開場日時→3月26日（日）

午前9時～11時30分

●問合せ→市環境生活課 ☎内線

2229

自動車税

住所変更を
忘れずに



自動車税は、4月1日現在の登録にもとづき課税されます。次の場合は、運輸支局での変更手続きが必要です。

●住所が変わったとき（変更）

●自動車を売買したとき（移転）

●自動車を使わなくなったとき（抹消）

※手続きが間に合わないときは、札幌道税事務所に連絡してください。

●問合せ→札幌道税事務所自動車税部 ☎011 (746) 1197

士別おやこ劇場 2017年地域公演

士別おやこ劇場では、毎年、子どもの生活圏である小学校区ごとに地域公演を開催しています。お手玉やこまなど、「あそび」に重点をおいた演劇が体験できる公演です。多くのご来場をお待ちしています。

日時	3月19日（日） 午後3時～5時	3月20日（月） 午後3時～5時	3月21日（火） 午後6時～8時
会場	西児童センター	士別小学校体育館	士別南小学校体育館

●演劇内容→きたかぜぴーひゃらあそび組（劇団風の子北海道）

●入場（体験）料→1,300円/1人（3歳未満は無料） ※当日券もあります。

●申込み・問合せ→士別おやこ劇場 ☎ (22) 1246



一人で悩まず相談を

無料法律相談

●日時↓3月12日(日)正午〜午後3時

※時間は1人20分

●会場↓市役所来賓室(2階)

●締切り↓3月10日(金) ※先着順

●定員↓8人

●申込み↓市環境生活課☎内線 2223

専門員がお受けします

出張年金相談

●日時↓3月28日(火)午前10時〜午後

4時30分(完全予約制)

●会場↓市民文化センター

●予約申込み↓旭川年金事務所☎

0166(72)5004

士別に向きます

名寄保健所水質検査

●日時↓3月13日(月)午前10時〜正午

●会場↓サポートセンターしべつ

※検査は有料で、専用容器が必要です。事前に問い合わせください。

●申込み↓名寄保健所☎01654

(3) 3121

公営住宅入居者募集

※内容は、変更になる場合があります。

団地名	所在地	世帯条件	建築年・募集階	間取り	面積	月額家賃
東山	東丘2丁目 B-4棟101号室	单身不可	H5・1階	3LDK	74.5㎡	21,700円〜
北部	東2条北8丁目 C棟407号室	单身不可	H17・4階	2LDK	68.6㎡	22,400円〜
桜丘	東9条2丁目 B棟203号室	一部 单身可	H12・2階	1LDK	51.9㎡	17,600円〜
あけぼの	東2条10丁目 あけぼの1-104号室	单身不可	S63・1階	3LDK	63.1㎡	18,100円〜
南西	西3条13丁目 87-A2棟301号室	单身不可	S63・3階	3LDK	66.5㎡	18,700円〜
曙	朝日町中央4047 77号室	单身可	H6・1階	2LDK	67.3㎡	18,800円〜

次の住宅(団地)では、申込みを随時受け付けます。

【士別地区】東山、寿、あけぼの、北星、水郷、東雲、弥生、上士別
【朝日地区】一二三、中央、三望台、曙、特定公共賃貸住宅

●受付期間→3月1日(水)〜10日(金)まで

●住宅見学→3月6日(月)午前11時〜午後1時の間に、自由見学。

●入居開始月→平成29年4月〜

●抽選日(時間厳守)→3月15日(水)

【士別地区】午前10時〜市民文化センター会議室1

【朝日地区】午後2時〜朝日総合支所第1会議室

※申込条件や必要書類など、くわしくは問い合わせください。

●申込み・問合せ→市建築課☎内線2322

朝日総合支所経済建設課☎(28)2121

不用品ダイヤル

市環境生活課☎内線2235

【ゆずります】

- ▷耐火金庫(重さ30kg)
- ▷ひな人形(ガラスケース入り2段)

【ゆずってください】

今月はありません

3月紙類収集日



日	曜日	収集地区
1	水	創成
2	木	多寄東地区(国道の東側)
7	火	九十九・桜丘
8	水	東山
9	木	東丘
14	火	観月
15	水	多寄西地区(国道の西側)
16	木	駅南
22	水	南町南栄
23	木	南町第二・南町南郷
27	月	朝日
28	火	南町南光・南町南進



◆ダイハツ工業株式会社北海道自動車試験場 25周年記念式典 〈温根別町〉

2月10日、ダイハツ工業株式会社北海道自動車試験場の開設25周年記念式典が開催されました。式典には、白山自治会の皆さんや関連企業などが招待され、試験場内の視察や新型車のトール、ムーヴキャンバスの試乗も行われました。

広報しべつは、次の場所にも置いています。 ご自由にお持ち帰りください。

- 【コンビニ等】 セイコーマート北大通店・南大通店・西店／セブンイレブン市内各店／ローソン市内各店／フジヤ金物店（バス待合スペース）
- 【保育施設・児童施設】 南町保育園／こぶたの家保育園／あいの実保育園／あさひ保育園／北星保育園／あけぼの子どもセンター／ほくと児童館／西児童センター／つどいの広場「きら」／子育て支援センター「ゆら」
- 【金融機関・公的施設】 JR士別駅／士別市社会福祉協議会／北海道銀行／北洋銀行／北星信金士別中央営業部・北支店・朝日支店
- 【公共施設】 市役所1階／教育委員会／朝日総合支所／各出張所／総合体育館／市民文化センター／あさひサンライズホール／生涯学習情報センター／勤労者センター／いきいき健康センター

士別市まめ知識 (No.29)

☆最終処分場の埋立量

市が収集する廃棄物などの埋立量は、平成27年度で4,632tです。10年前の平成18年度は7,579tの埋立量で、約4割の減量となりました。

これは、皆さんの分別意識の高まりと実践によるものです。

これからもごみ排出量の抑制にご協力をお願いします。



人の動き 1月末現在（ ）内は前月比

◆人 □ 19,684人 (-15)
 男性 9,283人 (-6)
 女性 10,401人 (-9)
 <<出生11人 死亡12人 転入12人 転出26人>>
 ◆世帯数 9,535世帯 (-3)

地区別人□

中央地区	16,290人
上士別地区	817人
多寄地区	924人
温根別地区	308人
朝日地区	1,345人

平成29(2017)年3月1日発行 広報しべつNo.139号

■発行・編集／士別市役所総務部総合企画室秘書広報課
 〒095-8686 士別市東6条4丁目1番地
 ☎(代表)0165(23)3121 FAX 0165(22)1934
 士別市ホームページ <http://www.city.shibetsu.lg.jp>
 開庁時間 午前8時30分～午後5時15分(土日祝日、年末年始は閉庁)
 メール hishokohoka@city.shibetsu.lg.jp
 ■印刷／志村印刷株式会社

「今月の士別っ子」のコーナーの掲載希望や各種イベント開催の情報提供、サークル会員募集、講演会の記事掲載依頼は、電話のほかにFAXやメールでも受け付けています。

